

ぼくらの未来

2月7日、浪江小学校でふるさとなみえ科のまとめとして、「未来のふるさとなみえを考えよう」発表会が行われました。

同校では、「ふるさとなみえ科」をつくり、浪江町の歴史、産業などを学び、浪江町の未来を子どもたちで考える学習を進めてきました。1年生から6年生まで全員で学習に取り組み、公共施設・福祉・復旧復興・産業・商業・娯楽施設の6グループに分かれ、自分たちの意見を発表し、「目立って誰もが頼りにできる『にじいろ警察署』の建設」や「買い物や病院に行くときに便利なお手伝いカーの運行」など、子どもたちの発想豊かなアイデアが出されました。

がんばれ!

なみえ

まちの話題

皆さまの身の回りにある楽しい話題、変わった話題などの情報を募集しています。

TEL 0243-62-4731



復興願い 安波祭

2月17日、福島市と二本松市の仮設住宅で、安波祭が開催されました。

これは、2月の第3日曜日の安波祭の日に合わせて開催されたもので、鎮魂と復興を願い神楽と田植踊りを奉納しました。

各仮設住宅には、多くの町民が集まり、ふるさに思いを馳せました。



北幹線第一仮設住宅



安達運動場仮設住宅

賀寿の祝い

遠山シン子さん（立野）が、1月25日で満100歳を迎えられ、29日にご家族へ賀寿（賞状）と町からの祝い金、県から会津漆器の木杯が手渡されました。



長寿の秘訣は、好き嫌いなく食べることに、ストレスをためないことといいます。現在シン子さんは、神奈川県で元気に過ごされています。



おめでとうございます

浪江町保護司の菊地政子さん（藤橋）が東北地方更生保護委員会委員長感謝状を、加藤洋子さん（請戸）が東北地方更生保護女性連盟会長表彰、青木二美子さん（加倉）が福島保護観察所長感謝状を受賞され、受賞報告に役場二本松事務所を訪れました。菊地さんは、「このたびの受賞を励みに、さらに精進します。」とお話ししてくださいました。

